

# 郷土学習 コンクール

第19回



端末及びPCを使って、離れた人と共同研究をするのもおもしろいね!

いろいろな角度から  
“ふるさと”山梨に目を向けて  
調べて、考えて、伝えてみませんか?

まだ知らない山梨の魅力や可能性がきっと見えてくるはずです。



**応募資格**  
県内の中学校  
(義務教育学校)  
に通う生徒



募集する  
部 門

「風」：山梨の自然や地理に関すること  
「林」：山梨の歴史に関すること  
「火」：山梨の文化や芸能に関すること  
「山」：山梨の未来や世界との関わりに関すること  
「富士山」：富士山に関わる歴史や文化、自然などに関すること  
※それぞれにコースがあります。

表 彰

ふるさと山梨大賞 (1点)      ふるさと山梨優良賞 (15点)  
ふるさと山梨優秀賞 (5点)      ふるさと山梨入選 (20点程度)  
※このほか、応募者全員に参加賞があります。

作 品 の  
ま と め 方

・エキスパートコースは、A4判の用紙10枚(20ページ)以内にまとめてください。文字数や大きさにもきまりがあります。  
・チャレンジコースは、模造紙5枚以内か、A3判までの大きさの用紙10枚(20ページ)以内にまとめてください。学校で作成したものや「郷土学習お助けシート」での提出も可能です。

応 募 に  
つ い て

・作品を応募するときは、応募用紙に必要なことを記入して、学校の先生に提出するか、義務教育課に提出してください。詳しくは実施要項で確認してください。  
・作品を個人で提出する際は、ウェブサイトにあるフォームからも申し込みをしてください。

# 郷土学習のすすめ方(例)

■「ふるさと山梨」ウェブサイト  
こちらから応募用紙を  
ダウンロードできます。



■「ふるさと山梨」デジタルブック  
こちらから中学校版を  
読むことができます。



## ★スタート

- ・山梨や身近な地域について「疑問」や「知りたいこと」をあげてみましょう。
- ・郷土学習教材『ふるさと山梨』に目を通してみましょう。



## 1 学習テーマを決める

「疑問」や「もっと知りたいこと」をもとに学習テーマを決定しましょう。  
テーマを「なぜ～なのか」「どうしたら～」「〇〇の秘密」といった形にすると、テーマに対する関心や学習に向かう意欲が高まります。  
「学習の動機」を整理しましょう。「なぜ自分はこのテーマにしたのか」「解決したい課題は何か」を整理することで、学習のモチベーションが高まります。  
「きっと・・・だろう。」という予想をすることも効果的です。予想を立てた上で学習を進めることで、研究の質が高まります。



## 2 学習計画を立てる

学習テーマを解決するための学習計画を立てましょう。

- ・どんなことを、(どこで・何を)調べてみたいのか。
- ・どんな体験をしてみると効果的か。
- ・どんな方にお話をうかがってみるか。

具体的な学習計画を立てることで、学習全体を見通すことができます。また、自分の学習を常に振り返りながら進めることができます。



## 3 テーマについて調べる・考える

- ・学習計画に沿って調べたり体験したりしましょう。  
(本を使う・施設を見学する・インタビューする・実際に取り組んでみる…)
- ・集めた情報や事実をていねいに記録しましょう。(メモ・写真・スケッチ…)
- ・集めた情報や事実を根拠にして、学習テーマについてどんなことが分かるのか、  
どんなことが言えるのかを考えましょう。
- ・情報を比べたりつなげたりして、テーマに対する答えを考えましょう。

「ふるさと山梨郷土学習  
お助けシート」を使って、  
郷土学習を進めてもい  
いね!

## 4 学習のまとめをする

学習を通して、分かったことや考えたこと、新たな疑問などをまとめましょう。また、分かりやすく伝えるための表現の工夫にもチャレンジしましょう。

